

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 福岡県
本事業の担当部局名 福祉労働部こども未来課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援					
個別事業名		中高生と乳幼児のふれあい体験支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間		交付決定日		～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		13,051,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	13,051,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		13,051,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	65,000	36,000	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	65,000	36,000	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	12,950,000	0	0	0	0	13,051,000
	対象経費支出予定額	12,950,000	0	0	0	0	13,051,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、出生数、合計特殊出生率、婚姻件数の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の創出を重点的に行うほか、若い世代に対してのライフプランセミナー等を実施する。 令和5年度に実施した「県民意識調査」によると、「一生結婚するつもりはない」との回答は約2割で、大半の独身者が結婚を希望している。 未婚化・晩婚化の進行に歯止めをかけ、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、出会い・結婚応援をさらに拡充する必要がある。 <本個別事業の位置付け> 少子化の進行により、普段の生活で乳幼児とふれあい機会が減少しているとの指摘もある中、中高生が乳幼児と直接ふれあい機会を増やすことを通じて、こどもを産み育てることや家族を持つことのイメージづくりにつなげるもの。				
	番号	項目	内容				
	1	乳幼児ふれあい体験に取り組む学校と保育所等のマッチング支援の実施	学校と保育所等との連携をしやすいとともに、実施したことがない学校・保育所等が取組をはじめられるよう支援を行うことで、ふれあい体験を推進する。 ①専用サイト(マッチングシステム)の構築 ・中高生と乳幼児のふれあいの機会を設けたい中学校・高等学校と保育所・幼稚園・子育てサークル等がそれぞれのニーズを登録し、マッチングできるシステムを提供 ②専用サイトを活用したマッチングの実施、学校への助言等(コーディネーター) ・ふれあい体験を実施したいが、実施経験がない学校等に対して、マッチング・体験実施の助言を行うコーディネーターを派遣 ・学校が独自にふれあい体験を実施できるよう、ふれあい体験マニュアルの冊子と動画を作成し、配布				

個別事業の内容	2				
	3				
	＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)＞				
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率の上昇		%	1.26以上 (R11年度)	1.26 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.26 (R5)	
	婚姻件数		件	20,549 (R5)	
	婚姻率			4.1 (R5)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	マッチング数	件	4 (令和7年度)	-
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	――	――
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	――	――
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	――	――
	④	「乳幼児とのかかわり方への理解が深まった」又は「乳幼児に関心を持つようになった」とする生徒の割合	%	95 (令和7年度)	-
	⑤	「自分の結婚や子育てについて具体的に考えるきっかけになった」とする生徒の割合	%	90 (令和7年度)	-
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(参考) 積算内訳書

1. 自治体名	福岡県	
2. 個票番号・個別事業名	⑨	中高生と乳幼児のふれあい体験支援事業

3. 本個別事業の寄付金その他の収入及びその内訳

No	収入区分	収入区分毎の内訳	寄付金その他の収入予定額 (円)
1			
2			
3			
4			
5			
計			0

4. 本個別事業に要する費用及びその内訳

No	経費区分	経費区分毎の内訳	総事業費 (円)	対象経費支出予定額	対象外経費支出予定額
1		①専用サイト（マッチングシステム）の構築			
2	委託料	システム導入費	6,072,000	6,072,000	
3	委託料	システム使用料	1,320,000	1,320,000	
4					
5		②専用サイトを活用したマッチングの実施、学校への助言等（コーディネーター）			
6	委託料	マッチング支援員人件費等（旅費、事務費含む）	4,216,000	4,216,000	
7	委託料	広報費	77,000	77,000	
8	委託料	マニュアル作成費（冊子・動画）	1,265,000	1,265,000	
9					
10	旅費	説明会職員旅費	65,000	65,000	
11	需用費	説明会資料作成費	36,000	36,000	
12					
13					
14					
15					
計			13,051,000	13,051,000	0

(経費区分ごとの合計)

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	0	0	0	65,000	36,000	0
対象経費支出予定額	0	0	0	65,000	36,000	0
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
総事業費	12,950,000	0	0	0	0	13,051,000
対象経費支出予定額	12,950,000	0	0	0	0	13,051,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0

(参考) 結婚支援センター及び結婚支援事業者の登録優待費用の内訳

(単位: 円、人)

番号	登録優待方法	1人当たり登録優待額(A)	登録優待予定人数(B)	諸経費(C)	合計(A×B+C)
1					0
2					
3					

※1人当たり登録優待額を複数設定する場合は、それぞれについて記入すること。